



伊藤まさひろ県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

伊藤県議、5期目へ船出

県議会議長に選任!!



第77代千葉県議会議長に選任された伊藤昌弘県議

県議会議長 就任にあたって

ただいま、先輩、同僚議員の皆様、御推挙により、栄誉ある第77代千葉県議会議長を拝命いたしました伊藤昌弘でございます。大変光栄であるとともに、議会を代表する責務の重さに、身の引き締まる思いであります。

はじめに、先週5月11日早朝に千葉県南部で、大きな地震が発生しました。被災された皆様にご心痛をお見舞いを申し上げます。

さて、誕生してから150年の節目を迎える千葉県は、全国に誇れる農林水産物や観光資源のほか、成田空港、幕張メッセ、東京湾アクアラインといった優れた社会基盤が整備されているなど、多様な魅力にあふれております。

一方、人口減少に伴う地域経済の縮小や、不安定な国際情勢等による原油価格や物価の高騰など、県民の安全、安心な暮らしを守るうえでの課題が山積されて

先日の県議会議員選挙で、佐倉市・印旛郡酒々井町有権者の信任を得て、5期目の当選を果たした伊藤昌弘県議は、5月16日に開かれた臨時県議会で議長に選出されました。第77代議長に選任された伊藤県議は「六百二十万県民の負託と信頼に応え、誠心誠意、その職責を果たしてまいります」と決意を語りました。臨時県議会で審議・可決された補正予算などとともに伊藤議長の決意を紹介いたします。

県民に開かれた議会運営を



臨時県議会で千葉県議会議長としての決意を語る伊藤県議



ております。

今後、大きな打撃を受けた県民生活や県内経済を回復させるべく、効果的な施策が展開されるよう全力で取り組むとともに、議会機能の一層の充実強化と、県民に開かれた議会運営を目指し、六百二十万県民の負託と信頼に応え、誠心誠意、その職責を果たしてまいります。

なにとぞ、先輩、同僚議員の皆様、熊谷知事をはじめ、執行部の皆様、並びに、報道機関の皆様におかれましては、今後とも御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

伊藤まさひろ 県議事務所

〒285-0811 佐倉市表町3-6-28
TEL. 043-485-8019
FAX. 043-486-1616

伊藤まさひろ

経歴

- ◆昭和30年 佐倉市に生まれる
- ◆昭和53年 日本大学法学部卒業
- ◆平成7年 佐倉市議会議員当選
- ◆平成11年 佐倉市議会議員再選
- ◆平成19年 千葉県議会議員当選
- ◆平成23年 千葉県議会議員再選
- ◆平成27年 千葉県議会議員3選
- ◆平成31年 千葉県議会議員4選
- ◆令和5年 千葉県議会議員5選
- ◆現職 千葉県議会議員
日大習志野高校同窓会 会長
佐倉リトルシニア野球協会 会長

物価高騰対策で補正予算

子育て世帯へ臨時給付金

4月の県議会議員改選から初めての県議会になる臨時県議会で、県が提出した補正予算案が審議され、原案通り可決、成立しました。物価高騰対策の事業費を盛り込んだ209億2900万円の補正予算では、小学生から高校1年生までに一律1万円を支給する臨時給付金の事業費や、LPガスの利用料金を値引きする事業費などが含まれています。



臨時県議会で議案の提案説明をする熊谷俊人知事

今回の補正予算は、物価高騰が続く中、教育費などの負担が大きい子育て世帯や、物価高騰の直撃を受けている事業者などを支援するために編成されました。

子育て真っ最中の世帯への支援では、県独自の事業として、子どもの習い事などにかかる経費の負担を軽減するために、小学校1年生から中学校3年生までの子どもがいる世帯に、子ども1人当たり、一律1万円を給付します。

また、制服や教材などの購入費の負担を軽減するために、高校新1年生を対象に、1人当たり、一律1万円を給付します。

国の物価高騰対策を踏まえた事業も盛り込まれています。低所得のひとり親世帯への支援では、令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けている者を対象に、児童1人あたり、一律5万円を給付します。

農業・漁業者にも支援の手

農林水産常任委員会

農業資材や漁業資材の値上がりが著しく、農業者や漁業者の経営を圧迫しているため、国の交付金を活用して28億4000万円を農林水産事業者の支援に振り分けました。

また、制服や教材などの購入費の負担を軽減するために、高校新1年生を対象に、1人当たり、一律1万円を給付します。

野菜などの食材価格高騰で学校給食がピンチに陥っています。給食の質の維持と値上げを防ぐために、給食を実施している県立学校(特別支援学校33校、中学校2校)に対して、食材購入費を補助します。

臨時県議会での知事あいさつ(抜粋)

これから県議会の皆様と、活発で真摯な議論を交わしながら、千葉県の将来の発展に向けて取り組んでまいりたいと考えております。皆様の御支援と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

先週5月11日早朝には千葉県の南部で、大きな地震が立て続けに発生しました。5月11日の地震は、木更津市で震度5強、君津市で震度5弱など、強い揺れが観測されたことから、ただちに災害対策本部を設置し、リエソンの派遣やヘリコプターの活用などによる被害状況の把握などを実施したと伺います。

成田空港をめぐる動きについて 成田空港では、令和10年度末の滑走路新設など、年間発着回数50万回に向けた更なる機能強化が進められています。

辺域との一体的運用を目指す新貨物地区の位置など、空港の将来像が示されました。県では、こうした動きに合わせて、空港周辺地域の産業振興を図るため、土地利用規制の緩和に向けて取り組んでまいりました。

この結果、地域未来投資促進法の弾力的な運用により、農地を含む土地を物流施設等の事業用地として特例的に活用できることとなり、同法に基づく基本計画を県と周辺9市町の共同で作成し、3月末に国の同意

を得たところです。こうした中、具体的な動きとして、世界的な物流デベロップから、多古町において、空港内外一体の国際航空物流拠点を開発する意向が示されたことから、まずはこの実現に向け多古町空港会社を含む4者で連携・協力して取り組んでいるところです。

今後、空港を核とする国際的な産業拠点の形成を目指して積極果敢に取り組み、千葉県全体の成長・発展に繋げてまいります。

また、制服や教材などの購入費の負担を軽減するために、高校新1年生を対象に、1人当たり、一律1万円を給付します。

金の激変緩和措置が取られていますが、この対象になっていないLPガスの使用世帯の負担を和らげるために、1世帯当たり2400円を支援します。

野菜などの食材価格高騰で学校給食がピンチに陥っています。給食の質の維持と値上げを防ぐために、給食を実施している県立学校(特別支援学校33校、中学校2校)に対して、食材購入費を補助します。

「農家にとっては、不安な状況が続いている。農家の置かれている状況をしっかりと把握して、今回の支援金が迅速かつ適切に対象者に交付されるようにしてほしい」と要望しました。

可決・同意された議案

◆令和5年度補正予算関係

▽一般会計

◆条例の一部改正(4件)

▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例

▽使用料及び手数料条例

▽千葉県県道酒運転の根絶を実現するための条例の一部を改正する条例

▽高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例

◆その他(2件)

▽監査委員の選任同意(2件)